

港区派遣型一時保育 あい・ぽーと子育てサポート事業

利用会員の皆様へ カバイ通信 第34号

2014年11月15日

特定非営利活動法人あい・ぽーとステーション発行
代表理事：大日向 雅美

住所：〒107-0062

東京都港区南青山 2-25-1

電話：03-5785-1577

FAX：03-5786-3264

「カバイ通信」は、2月・5月・8月・11月との15日に発行します。ホームページから、ご覧になれます。

<http://www.ai-port.jp/>

「カバイ」とは、ニュージーランドのマオリ語で「ありがとう」という意味です。この事業は、ニュージーランドのプレイセンターの活動に学ぶ面もあって、マオリ語を用いました。



◆◆会員の皆様からの声◆◆

～利用会員より～

- ・0才の時から自宅保育にいらして頂いています。お迎えから寝るまでお願いしているので、子どもと過ごす時間は両親よりも長く、もう8才になる娘にとって、支援者の方は親友のような存在です。何でも相談している様です。

(茅島さんより)

- ・第二子の出産の時から兄の保育と保育園の送迎でお世話になり、現在は兄弟でお世話になっています。きめ細やかな保育はもちろんのこと、育児と仕事の経験者である支援者さんにお話を伺えることが大変心強いです。

(横山さんより)

～支援会員より～

- ・活動を始めて4年目になりますが、子ども達の笑顔に癒やされ、親御さんの安心したお顔を見る度に幸せを感じる日々です。人と人が支え合う大切さ、温もりある保育の必要性を実感しております。

(富田さんより)

- ・お子様の偉大な好奇心やおしゃべり、動作の目覚ましい成長には、いつも驚かされます。支援活動を通じて御家族の方と一緒にお子様の微笑ましい発育をみさせて頂き幸せいっぱいです。あいぽーとの皆様にも日々感謝です。

(小島さんより)

◆◆利用会員さまへのお願い◆◆

支援者をご紹介出来ない利用者の皆様へ

まだ、支援者をご紹介出来ない不定期での利用を希望されている方の中で、利用したい日が確定されている場合は、事務局までお知らせください。ご希望の日で、支援者をお探し致します。

これまで、不定期でのご利用希望で、ご紹介が出来なかった利用者さんにも、利用日を確定してからお探ししたことで、支援者をご紹介出来たケースもございます。必ずご紹介出来るとは限りませんが、出来るだけ、皆様のご要望にお応え出来るように、努めて参りたいと存じますので、どうぞよろしくお願い致します。



◆◆事務局よりお知らせ◆◆

活動報告書への記録について

活動報告書の「交通費」の欄には、支援者さんが保育場所に向かうために要した交通費のみを記入し、保育中に発生した移動のための交通費は、その他の欄にご記入いただくことになっています。支援者さんをご確認ください。

病後児保育について

寒さがぐっと厳しくなり、インフルエンザなどの流行や嘔吐下痢など、さまざまな感染症に注意が季節となりました。病後児保育をご利用の場合は、「会員のしおり」(p24～25)にあるように、「港区病後児保育派遣利用連絡票」の届けが必要となります。実際に病後児保育を利用しなかった場合でも、医師に「港区病後児保育派遣利用連絡票」の記入を依頼された場合は、お手数ですが事務局までご連絡ください。

※「カバイ通信」は、8月、11月、2月、5月の15日に発行しますので、ホームページからご覧下さい。(<http://www.ai-port.jp/>)
尚、ご覧頂けない場合は、FAX又はご郵送いたしますので、お手数ですがお電話にて事務局までお知らせ下さい。

